

# 和楽荘 びより



社会福祉法人 和楽会

2021年8月(56号)

発行者

介護老人福祉施設  
和楽荘 / 広報委員会  
広島市安佐南区伴西5丁目  
1432番地1

TEL 082-848-5000

FAX 082-848-4579

URL

<http://www.warakusou.or.jp>

Eメール

[info@warakusou.or.jp](mailto:info@warakusou.or.jp)

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!



## 看板ができました♪

アストラムライン沿い、エブリイモールの向かい側に、和楽荘への案内看板を設置しました。

温かみのある色合いのデザインで、ロゴマークもよく映えると思います。

大塚方面からのルートにありますので、ぜひ見ていただけたらと思います。



## 腰痛予防対策研修



7月20日に、介護職員に向けた腰痛予防対策研修が行われました。

今回は、公益財団法人介護労働安定センター広島支部のご協力のもと、トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校の介護学科長 吉岡先生を講師にお迎えいたしました。

コロナ禍のため、人数を制限しての開催となりましたが、吉岡先生の研修は、介護の先輩として後輩を思いやる気持ちに溢れていて、腰痛予防のポイントをひとつひとつ丁寧に力強く指導してくださいました。

この研修で教わった事を大切に、腰痛から自らを守り、ご利用者を守る介護を身に付けていきたいと思えます。

## 腰痛予防3つのポイント



- 1、体を鍛えること
- 2、体を痛めない介護技術を身につけること。
- 3、介護を助ける福祉用具を使うこと



## 中国地区老人福祉施設研修大会

鳥取県で開催される、第52回中国地区老人福祉施設研修大会において、特別養護老人ホームの介護職員 平木優子が発表させていただく事になりました。

テーマは、『気分よく入浴したい～意欲向上に向けた取り組み～』です。

入浴という日常の1つに着目し、ご入居者の生活リズムを分析しながら、心地よい入浴へと繋げ、意欲向上を図るまでを、丁寧にまとめています。

今回は会場ではなく、オンデマンド配信となりますが、研究の内容が少しでも多くの方に伝わる事を願っています。



発表用の動画撮影中

# 特 養

## 3階浅葱 壁画づくり

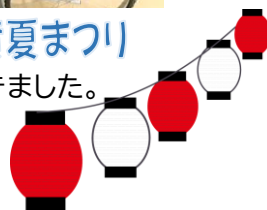
3階の浅葱ユニットでは、余暇時間を使って、ショートステイご利用者と共に、季節やその時々話題をテーマとして作品づくりに取り組んでいます。今の時期はやはり「コロナの終息」と「オリンピック」がテーマとなり、疫病を鎮めると言われている神様の「アマビエ」と五輪のシンボルマークを作りました。コロナに負けるな、がんばれニッポン！！



7月29日に、夏まつりをしました！

## 4階 萌黄夏まつり

輪投げ、風船つり、的当てを皆さんに楽しんでいただきました。この日のおやつはラムネと駄菓子をご用意しました。昔懐かしい味を楽しんでおられました。



## 4階 山吹 習字

毎年応募しているコンクールに向けて、習字をしました。題材選びや練習の後、いよいよ清書！背筋を伸ばして、シャンとした姿勢で半紙に向かわれるまなざしは真剣そのもの！！皆さん素敵な作品に仕上がりました。

## 5階 紫苑花壇づくり



花壇のお花は一輪一輪手作りした、一月がかりの大作です。完成後には一人一人記念撮影「綺麗じゃねー」「凄いな」と皆で褒めあっておられました。いつでも大輪の花が満開の花壇、皆様にもお見せしたいです。

## 5階 東雲夏まつり



8月3日 東雲ユニットで夏まつりをしました。アイスに乗せたメロンソーダやコーヒーを飲んだ後は、東雲神社を囲んで盆踊り大会で大盛り上がり！皆さんハッピーに豆絞りがよくお似合いで、夏らしさを満喫した楽しい一日になりました。

# デイサービス

## 「和楽(わら)うデイサービス」和む・楽しむ・笑う



### スタンドガラスづくり

透明なアクリル板に下絵を描き、色を塗った後で裏側にアルミホイルを貼り付けました。

室内でもキラキラ輝き「綺麗ね〜！」と皆さん大喜びでした。



### あじさいの壁画

色画用紙にお花紙を貼り付け、あじさいを作りました。

虹は貼り絵で作っています。

雨の日が続いて気分が落ち込む日も、見ていてとても楽しくなる壁画が出来ました。



### 七夕飾りづくり

七夕に向けて、折り紙とお花紙で吹き流しをたくさん作りました。

飾りつけが楽しみ！と、皆様一生懸命作っていただきました。



### ガラガラおじゃみゲーム

ホワイトボードにおじゃみを投げて、すべり落ちたチームが負け！というゲームです。

皆さん必死におじゃみを投げたおられるのですが、なかなかおじゃみが落ちず…「あと少し！！」と皆さんハラハラドキドキしながら、楽しく参加してくださいました。



### 棒体操&ボール体操

和楽荘のデイサービスでは、様々な体操を取り入れています。

棒体操は、新聞紙を丸めて作った長い棒を用いて行う体操です。棒を振りかぶったり、手のひらに乗せたりしながら全身運動を行います。

ボール体操は、少し空気を抜いた柔らかいゴムボールを用いて、掴まむ・挟む・投げるなどの色々な動作を行う体操です。

どちらも簡単な動作ですが全身を使うので、しっかり身体を動かしながら、楽しんで行える体操です。



## デイサービスの夏まつり



毎年恒例となった、デイサービスの夏まつりを、今年も開催いたしました。

今年は本物のスイカを使った「スイカ割り」をしました！ご利用者は座ったままで目隠しをして「えい！！」とスイカを割っておられました。

職員もスイカを割ろうと必死！！その姿を見て、皆さん楽しそうに笑っておられました。

たこ焼きや綿菓子を口いっぱいほおぼって、「美味しいねえ！」と喜んでおられる姿も。

皆さんと楽しいひと時を過ごす事ができました。



## 広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター

### 認知症サポーター養成講座



認知症サポーター養成講座に関するお問い合わせは

**849-5860**

地域包括支援センターまでお気軽にお問い合わせください。

認知症について正しく理解し、あたたかく見守る。

そんな仲間を増やすべく、認知症の勉強会を開催しています。

この度は、大塚中学校3年生 254 名に受けていただき、認知症について考えてもらいました。また、認知症を抱えながら生活をされている、入野輝雄様にもインタビュー形式でお話を伺いました。

最後には入野様にきれいな音色のハーモニカをご披露いただき、とても穏やかな時間が流れました。

認知症サポーター養成講座に関するお問い合わせは、

広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センターまでお願いします。

ハーモニカを吹く入野様



# 令和2年度事業報告等について

## 【 事業報告 】

### 事業の展開

- ① 社会福祉法人和楽会は「己の和」「連帯の和」「地域との和」を基本理念とし、これらの和の三原則により生まれる調和が、私たちの求めていく福祉です。この三原則に則り、入居者様、利用者様により良いサービスの提供に努めた。特に特別養護老人ホーム、短期入所生活介護事業部においては「入所者様に寄り添った支援を目指す～ゆつくり・やさしく・穏やかに～」を、通所介護事業部においては「和楽うデイサービス～和む・楽しむ・笑うの3つを目指す～」を基本方針に掲げサービスの提供に努めた。
- ② 社会福祉法人を取り巻く環境は日々変化しており、また、社会福祉法人に期待される役割はますます大きくなっている。このような状況に対応していくため、社会福祉法人が今後取り組むべき中長期計画(5か年)の策定に取り組んだ。
- ③ 経営課題を人材育成と捉えて、職員の自己成長が実感できる仕組み、将来の自分像を描くことのできる人事評価及びキャリアパス制度の円滑な遂行に取り組んだ。
- ④ 介護職員の人材確保は、最近の求人情報を見てみると求人倍率が4倍近くになっている。人材確保が喫緊の課題となっていることから、人材確保に向けた取り組みを加速した。
- ⑤ 特別養護老人ホーム和楽荘は、平成28年12月に新施設となり4か年が経過した。施設の長寿命化を目指し適切な維持管理に努めた。
- ⑥ 災害時等において近隣住民への自主避難所として施設の提供に努めた。
- ⑦ 日本国内外で感染者が拡大した新型コロナウイルス感染症患者の発生が続いている。新型コロナウイルスを施設に持ち込まないことで利用者、入居者の安全、安心の確保に努めた。

## 【 決算報告 】

### 事業活動計算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
サービス活動収益計	501,609
サービス活動費用計	540,824
サービス活動増減差額	△39,215
サービス活動外収益計	3,385
サービス活動外費用計	2,752
サービス活動外増減差額	633
経常増減差額	△38,582
特別収益計	0
特別費用計	1,096
特別増減差額	△1,096
当期活動増減差額	△39,678
前期繰越活動増減差額	946,232
次期繰越活動増減差額	906,554

### 資金収支計算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
事業活動収入計	504,994
事業活動支出計	485,072
事業活動資金収支差額	19,923
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	25,674
施設整備等資金収支差額	△25,674
その他の活動による収入計	737
その他の活動支出計	1,831
その他の活動資金収支差額	△1,094
当期資金収支差額合計	△6,845
前期末支払資金残高	441,715
当期末支払資金残高	434,869

### 貸借対照表

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
資産の部	
流動資産	441,920
固定資産	1,048,353
基本財産	736,157
その他の固定資産	312,196
資産の部合計	1,490,273
負債の部	
流動負債	28,002
固定負債	307,248
負債の部合計	335,250
純資産の部	
基本金	234,768
国庫補助金等特別積立金	701
その他の積立金	13,000
次期繰越活動増減差額	906,554
次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	906,554 △39,678
純資産の部合計	1,155,023
負債及び純資産の部合計	1,490,273

## 和楽会への苦情について

- 令和2年度、社会福祉法人和楽会への苦情は、特養1件、短期入所0件、通所6件、居宅0件、訪問0件、包括0件の合計7件ありました。

苦情は担当事業所にて会議を開き、今後改善するよう職員に周知徹底しました。

- 事業報告等の詳細については、独立行政法人福祉医療機構(ワムネット)のホームページより、社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムウェブサイトにて公表しております。

## 訪問介護事業部



本日のお品書き

ゴーヤチャンプルー  
きゅうりのサラダ



## ヘルパーさんの つれづれ日誌



ヘルパーはご利用者のお宅に伺って、その方に必要な支援をさせていただきます。仕事の様子など、ヘルパーについてご紹介いたします。

本日お伺いしたご利用者は持病をお持ちで、1日の接種カロリーが決められているので、朝・昼に召し上がった食事の内容を伺い、カロリー計算をしてから夕食のメニューを決めています。

今日は冷蔵庫にあった夏野菜を使ったメニューを、ご利用者と一緒に調理させていただきました。単に食事の用意をするだけでなく、療養食にも対応させていただけるように、食事メニューなども検討しています。

美味しく食べて元気に在宅で暮らしていただくお手伝いが出来れば・・・と思っています。

## 居宅介護センター

### 未来のケアマネジメント



福祉の世界でも感染症対策や業務効率化のため、デジタル技術の活用が求められるようになりました。ケアマネジャーの仕事であるモニタリング(自宅を訪問しての経過観察)や複数の専門職が集まる担当者会議について、パソコンを使ってリモートで行う事が徐々に始まっています。今回の会議では「コニカミノルタジャパン大阪営業所」とネットで繋ぎ、他業種におけるリモートワークの導入率や活用方法についてお話を伺いました。ICT(情報通信技術)の進歩により様々な専門医の診察を自宅で受ける事ができる時代がくるかもしれません。在宅介護がもっと気軽に安心して行えるように、我々も新しい知識や技術について学んでいきます。

### 編集後記

入居者・職員への新型コロナワクチンの接種が終わり、ほっとしたのもつかの間。

広島はまたも大雨に見舞われ、各地で土砂災害の被害が報告されています。

和楽荘には被害もなく、職員たちも無事出勤してきてくれましたが、近隣では土砂災害が発生した箇所もあり、まだまだ油断出来ない状況にあります。これから来る台風シーズンに向けて、さらに防災意識を高めていきたいと思えます。

和楽荘だより、56号をお届けいたします。



### 事例研究発表会

「広島県老人福祉施設連盟」主催の事例研究発表会に、当センターの佐々木ケアマネジャーが参加しました。今回は新型コロナを考慮し、事前に動画を撮影して事務局に送り、局内で評価や審査を行う形での開催となりました。

内容は在宅で終末期を迎える方の延命措置に関する事前の自己決定や家族間の葛藤がテーマです。事例を通して支援内容の振り返りや客観視化、同様の事例を抱えるケアマネジャーへの問題提起を行っています。

今後もこうした機会を活かして自分達の支援技術向上を目指したいと思います。

和楽荘 電話(代)082-848-5000 お気軽にご相談ください  
個人情報の取り扱いについて...個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしております